

## 「JENESYS2020」中国社会科学院青年研究者代表团オンライン交流 参加者の感想(抜粋)

○今回のオンライン交流を通じて、日本の防災・減災や災害の危機管理における経験や教訓、予防性のある取り組みについて、より直接的で深い理解が得られました。自然災害が多い国として、日本は長期的に防災に取り組む過程で、豊富な経験を積んでいます。主な取り組みとして、中央から地方に至る災害対策組織の構築、災害危機管理組織の運営協力体制、防災・減災への資金投入、段階的な法整備、メディアを通じた被災者への情報提供、多角的な減災の取り組み形成、災害への十分な備え、防災・減災の教育や訓練を日常生活の一部に取り入れることなどがあります。これら細やかな防災・減災・整備の対策は、災害発生時の冷静な対応や社会的秩序の維持のための鍵だと思います。

○今回のオンライン交流はとても楽しかったです。池内教授が十分な準備を行い、大量の情報を提供してくれました。十分な交流ができたことに感謝します。